

小学校教諭13人  
英語指導法考察  
勝山市教育研セミナー  
来年度、小学校での英語教育が本格化するのを前に、勝山市の教員らで組織する市教育研究会英語活動部会は25日、市内の小学校教諭13人を対象に

市教育会館で英会話セミナーを開いた。外国人講師の生きた英会話に触れ、子どもたちへの効果的な指導法を考えた写真。

昨年度に続き2回目の開催。同部会の小学校3～6年生の担任らが参加



した。

福井市で英会話教室を開くクリストファー・ムーブルズさん(米国出身)を講師に「形容詞を使って英語で会話しよう」をテーマに開いた。

講義はすべて英語で行われた。講師から形容詞が盛り込まれた例文が提示され、それに基づき自由アレンジした英会話をしていた。教員らは発音や形容詞の使い方などに注意しながら熱心に取り組んでいた。

また、英語の絵本の読み聞かせにも挑戦、児童に分かりやすい英語教育を探った。

県内では来年度から小学5～6年生に英語科、3～4年生には英語活動が先行実施される。

(宮本幸直)